

アクサ生命

新潟、静岡、相次ぎ協働

アクサ生命が静岡県、新潟県と相次ぎ連携協定を結んだ。双方のリソースを有効活用して地方創生を実現する。同社は「保険事業や健康経営推

進、社会的責任を果たす取り組みなどで培った知見と人的ネットワークを県の各種施策に役立ててもらおう」という。

新潟県と6日に「県民

の健康づくり」を推進するため協定を結んだ。県民の健やかな生活と事業の活性化を通じた地域の持続的発展を目指している。

静岡県とは4日に連携、県産品の販路拡大や地産地消の推進、地域産業の振興でも協力する。静岡県内では1969年に掛川商工会議所の生命共済制度、70年には特定退職金共済制度を受託するなど商工会議所の共済制度推進で地域に根付いた。足元では健康経営の普及推進で手を携える。全国健康保険協会静岡支部とも覚書を交わした。